

2020年3月7日

関係者各位

公益財団法人 日本ライフセービング協会  
Lifesaving World Championships 2020  
オープン日本代表監督 植木将人

オープン日本代表  
チーム構成案と選手選考方針・基準について

Lifesaving World Championships 2020 (LWC2020) において国別チーム総合6位、そして World Games (WG) 出場権獲得を達成することを目標とし、選考方針・基準を以下の通りとする。

選手の決定は公益財団法人 日本ライフセービング協会（本協会）の「選手選考委員会規程」及び「日本代表選手選考及び職務規程」に則り行われる。

記

1. 選手構成（案）

LWC 2020 オープン日本代表（男子6名、女子6名）

選手A ビーチ種目選手枠

選手B プール種目選手枠

選手C プール種目選手枠

選手D オーシャンマン選手・オーシャンウーマン選手枠

選手E プール種目選手またはオーシャンマン選手・オーシャンウーマン選手枠

選手F 選手A～Eを選考後、チーム構成を勘案した上で目標達成のために最適と判断する選手

\*LWC 2020 に掲げる目標を達成可能な選手を構成するため、現段階では上記選手構成は（案）とする。HPT 選手のパフォーマンスが現状と大きく変化し、上記選手構成（案）を変えた方がより高いチーム総合順位を狙えると判断した場合にはこの限りではなく、これは予告なく変更する場合がある。

2. 選考方針・基準

<前提条件>

- ・ 第11期 JLA HPT 選手であること
- ・ 「日本代表選手選考及び職務規程」を遵守できると判断された選手



水辺の事故ゼロをめざして  
日本ライフセービング協会

#### <条件>

上記選手構成（案）を元に、以下の条件を適用する。

- ・ 選考レースに於いて複数の個人種目で1位を獲得した選手
- ・ 選考レースのオーシャンマン/ウーマンで1位、及び他の個人種目で2位以上を獲得した選手
- ・ 選考レースのプール個人種目に於いて派遣標準（LWC2020 A 決勝想定）タイムを突破した選手

\* 選考レースは以下とする。

- ・ 三洋カップ 2020 選考会
- ・ 第33回 全日本ライフセービング・プール競技選手権大会
- ・ サーフカーニバル 第33回 全日本ライフセービング種目別選手権大会
- ・ 三洋物産インターナショナルライフセービングカップ 2020

\* 複数種目とは選考レース毎の種目を指す。

\* 選考レースが開催されなかった場合は、2019年度のJLA主催の競技会及び第11期JLA派遣による国際大会を含めて参考にする。

\* 条件を満たす選手がいない場合、もしくは条件を同じレベルで達成した選手が複数いる場合には、目標達成により貢献できると判断した選手を選出する。

### 3. 選手選考結果発表

7月5日（日）に合宿にて発表予定

### 4. その他注意事項

- ・ WG2021 出場権を獲得した際にはWG2021に出場が可能な事。  
WG2021 開催期間：2021年7月15日（木）～25日（日）  
WG2021 日本代表派遣期間：調整中
- ・ LWC2020 および WG2021 日本代表派遣に辺り、自己負担経費が生じた場合には負担が可能な事。
- ・ 派遣に影響を及ぼす病気や怪我が発覚した場合、その選手は遅延なく報告する事。これを怠った選手は、これ以降の選考から除外する。
- ・ 派遣に影響がある病気や怪我がある場合は、選考条件を満たしていても選出しないことがある。

以上

